



SSH
Super Science High school

2026

VOL.2

〇〇〇〇

利晶学園大阪立命館高校

NEWSLETTER

新AIとの「壁打ち」で未知の探究へ！

高3「STEAMSⅢ」テーマ決めがスタート

高校3年生のSTEAMSⅢでは、3年間の探究の集大成となるテーマ決めの授業が行われました。「テーマの良し悪しで、レポートの質の半分は決まる。妥協せず、最高のテーマを見つけ出そう。」学年ではその信条を基に、生徒たちは自らの興味・関心に基づいて分けられた「14の専門グループ」（エンタメ、経済と地域課題、建築と工学技術、睡眠・メンタルヘルスなど）に分かれ、それぞれが「最高のテーマ」を見つけ出そうと動き出しています。

しかし、このテーマ設定の問題提起を深めて行く事は大学生や研究者でも難しい事です。そこで活躍しているのが今年度、生徒たちの思考を強力にサポートするパートナーとして導入されたのが、STEAMSⅢ専用にカスタマイズされた生成AI「GEM（ジェム）」です。

「GEM」は、最先端の生成AI「Gemini」に、本校の探究活動のルールや評価基準（Ruleset）を組み込んだ特別なAIシステムです。単に答えを教えてくれる便利な道具ではなく、生徒たちのアイデアを引き出し、問いを深めさせるための「伴走者（ファシリテーター）」としてチューニングされています。生徒たちはパソコンに向かい、まずは「GEM」に自分の名前を伝えることから対話をスタート。ここから、AIとの濃密な「壁打ち」が始まり自身の課題のテーマとより深く向き合っていく事が可能となります。決まったテーマは最終、教員がチェックして研究に望みます。

この様にAIを活用し、理解を深めていくとともに、AIの利用とも向き合って授業を作っているという事です。

～担当教員のコメント～

「これまでのテーマ決めでは、アイデアが浮かばずに立ち止まってしまう生徒や、逆に壮大すぎて実験不可能なテーマを掲げてしまう生徒が少なくありませんでした。

今回、専用AI『GEM』と対話（壁打ち）を繰り返すプロセスを挟むことで、生徒たちは『自分自身の力で問いを深めていく楽しさ』を体験しています。AIとのコラボレーションを通じて、これまでにな
い斬新で、かつ精緻な研究が数多く生まれることを大いに期待しています。

似た興味・関心を持つ14のグループ

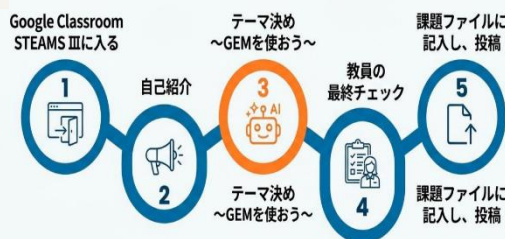
似た者同士で互いに刺激を与えあおう



テーマ確定のループ



本日のミッション・マップ



2026年度SSH国際共同研究タイ海外研修

2026年7月18日(土)～7月24日(金)の日程で、タイ・バンコクにある『Chitralada School』へ我が高の高校2年の女子生徒2名が、共同研究を目的として研修に向かいました。『Chitralada School』はタイでも王室ゆかりの名門校でもあり、実際に行く前からICRP(国際共同研究)を通じて、オンラインで研究を進めていた学校です。



タイでは共同研究で進めていた「ホテイアオイから生成する生分解性プラスチック」の研究の話はもちろん向うの文化に触れ、郷土料理と一緒に食べる活動なども行い、交流を深めて行きました。実際に海外の学生と一緒に研究することで、自分の考えを伝えるだけでなく、相手の意見を聞きながら研究を進めることの大切さや、自分から行動する大切さを実感し学ぶことができる機会になりました。日本とは異なる環境で活動したことは、研究面でも生徒の精神面でも大きな成長に繋がる研修旅行になったのではないかと思います。



他の活動の動き

- ・『令和8年度SSH生徒研究発表会』参加
⇒神戸国際展示場 8/5(水) 8/6(木)
- 高校女子生徒対象宿泊型プログラム「AWESOME Challenge 未来妄想ラボ」
⇒高2女子3名参加予定
- ・生物オリンピック参加
⇒高2-女子2名 参加予定
- ・『大阪サイエンスディ』第1部
⇒10/17(土)@府立天王寺高校会場